



財務管理コース

決算書の読み方・活かし方

～ 決算書から診る自社の「健康診断」～

開催日 平成29年
6/6(火)・7(水)・8(木)

対象者 : 管理者・新任管理者
定員 : 35名
受講料 : 31,000円(税込)

決算書には、売上・利益の数字以外に経営への多くのヒントが示されており、正しく「読む」ことが経営の改善につながります。決算書の仕組みを理解し、各々の数字から一般的に何が判断できるのかを掴んでおくことが必要です。自社の実態と照らし合わせながら決算書を読みとくために必要な手法を学びます。





おすすめPOINT

数字から実態を大局的に捉える決算書の読み方について、初学者にも大変分かりやすく学びます。

財務分析の基礎的な手法について学びます。

決算書の数字を経営改善活動に活かす考え方を学びます。

カリキュラム

開催日	時間	科目	内容	講師
6/6 (火)	9:30～ 17:30	経営管理に活かす 決算書の知識	財務諸表の種類・内容と各科目の読み方、基本的な財務分析の手法について学びます。 <ul style="list-style-type: none">● 企業会計の種類と考え方● 決算書の種類・内容● 財務分析の基本(比率分析・損益分岐点分析)	 安田コンサルティング 代表 安田 勝也 氏
6/7 (水)	9:30～ 17:30	決算書の「読み方」 の実践 (演習)	モデルケースから決算書の数字の流れ、経営改善のポイントを学びます。 <ul style="list-style-type: none">● 経営指標から予測・判断できること● 改善策検討のポイント	
6/8 (木)	9:30～ 17:30	経営改善への 活かし方	自社の決算書分析から、実際に抱える経営上の問題点とその原因・課題を考察します。 <ul style="list-style-type: none">● 自社の決算書を読む(演習)● 問題点の抽出と改善策の検討  ※電卓、決算書をご持参ください	

講師 プロフィール

1971年大阪府生まれ。大阪市立大学大学院理学研究科(数学専攻)を修了後、システム開発会社にて財務会計を中心とした業務支援システム等の開発・導入支援を担当。2005年に安田コンサルティングを設立。コンサルティング、セミナー・講演会、システム開発、公的支援等に従事。主に、建設業における経営戦略・財務管理(決算書の読み方、資金繰り計画の立て方等)をはじめ、営業・原価管理・コストダウン・人材育成・組織活性化・経審評点アップ・IT等幅広い支援を行っている。研修やセミナー講演においては、複雑な話もわかりやすい例えを用いて相手の理解を深める指導が好評。中小企業診断士、行政書士、システムアナリスト、建設業経理事務士1級。

お申し込みは、裏面をFAX、または関西校HP上のオンライン申し込みで!

関西校

検索

※カリキュラムの詳細もご覧いただけます。

受講申込書

平成 年 月 日

FAX 0790-22-5942

中小企業大学校関西校 研修担当 行

ふりがな 企業・団体名		
ふりがな 代表者名(役職)		
〒 住所		
代表	TEL ()	—
	FAX ()	—
連絡担当	部課名	ふりがな 氏名
	TEL ()	—
	FAX ()	—
	E-mail:	

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

●業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業	建設業の内訳
E 製造業	製造業の内訳
G 情報通信業	
H 運輸業	
I 卸売業	
J 小売業	
N サービス業	
その他 ()	

卸売・小売業の内訳

繊維品・化学製品	09 食料品	19 ゴム製品
機械器具・	10 飲料・飼料	20 革製品
建築材料等	11 繊維工業	21 窯業・土石製品
衣服・食料・医薬	12 木材・木製品	22 鉄鋼
品・家具・什器等	13 家具・建具	23 非鉄金属
	14 パルプ・紙	24 金属製品
	15 出版・印刷	25 汎用機械器具
	16 化学	29 電機機械器具
	17 石油製品・	31 輸送機械器具
	石炭製品	32 その他
	18 プラスチック製品	

06 総合工事
07 識別工事
08 設備工事

(2) 資本金

万円

(3) 従業員数

人

(4) 創業年月

年 月

(5) 主要取扱品目

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (1731) 決算書の読み方・活かし方

コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署・役職 (役職を記載の上、該当区分に○)	年齢	性別	入寮申込 (該当番号に○印)
No.31		部署	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		役職			
No.31		1. 代表者 2. 役員 3. 管理者 4. 管理者候補等	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		部署			
No.31		1. 代表者 2. 役員 3. 管理者 4. 管理者候補等	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		部署			

アンケートにご協力ください

今回当校の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. ホームページ 2. ダイレクトメール 3. 知人からの紹介 4. 新聞・雑誌・広報誌(誌名:)
5. 公的機関等(機関名:) 6. その他()



- JR 播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、タクシー5分
- 自動車 ①中国自動車道福崎I.Cより播但連絡道路へ入る。②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入り。福崎I.Cから関西校まで車で15分

■お申込み方法

- こちらの申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。
- 多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5942

URL : http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/ E-mail : kenshu-kansai@smrj.go.jp

関西校

検索

大学校使用欄

--	--	--	--